

エリキュチクの衣芽

おにいちゃんは

わたしの

大切な

デザイナーさん



江戸千子のお茶屋





親には言っていないだ…

まだ
ナイショだよ



ファッション
デザイナー？

なんか
すごいねー

おじいちゃん
世界で
一番



お兄ちゃん
器用だもんね



幼なじみの
一樹兄ちゃんが
ちがって見えた…



んー？

めいっ！！

めい！



ただいまー



あんたまた
一樹クンの
ところ行ってたの

うん



いつまでも
くっついて歩いてる
わけいかないのよ

もう！

仲いいのは
いいけど...



大丈夫だよ
頭いいから

ダメでしょ！

一樹クン今年
受験なんだから
じゃましちや



わかってるよ

もう一樹兄ちゃんが
あのころのお兄ちゃん
じゃないことくらい…



もって
作って

すごおい



ホラ

わあ♡





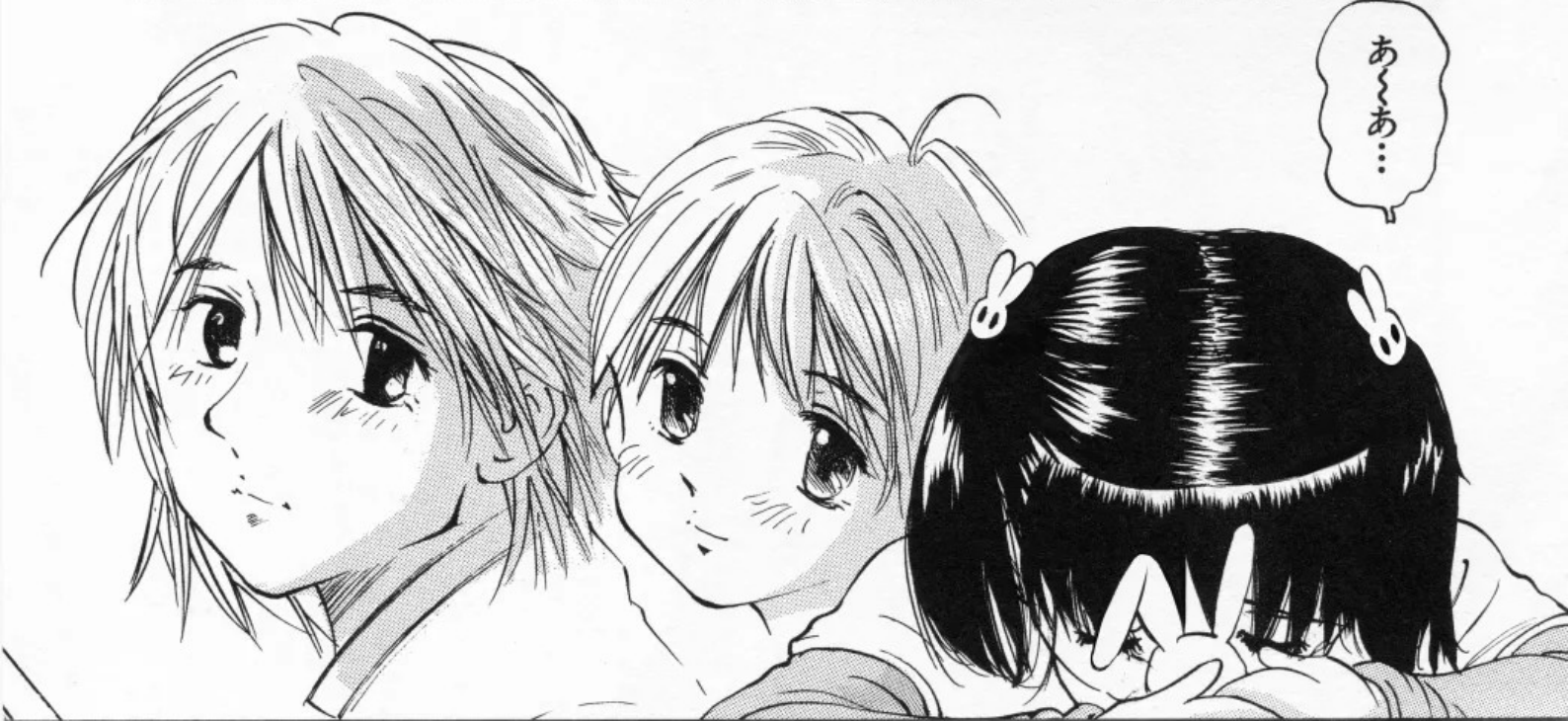
さいきん
新しい友達
増えてないね



お兄ちゃん



なんかすごく
遠くなつて
きちやつたな...



あ〜あ...



お兄ちゃん

あ



は〜い



あ…いや…



どうしたの？



ママが…
お兄ちゃんの
受験のじやま
するなって…



最近全然
来ないから

どうしたの
かなあつて…



大丈夫なのに…
お母さん 気に
しすぎだよ

ホント？



どんな服にするか
色とかデザインを
絵にしてみるんだ



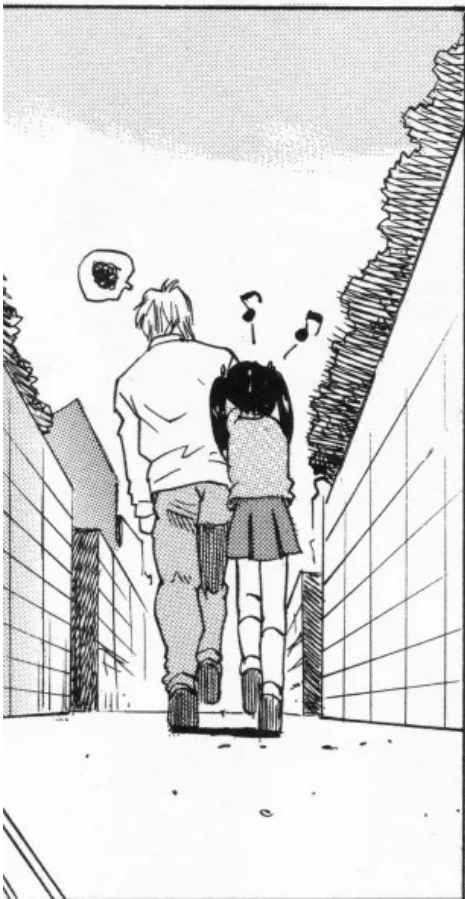
デザイン画



わ〜

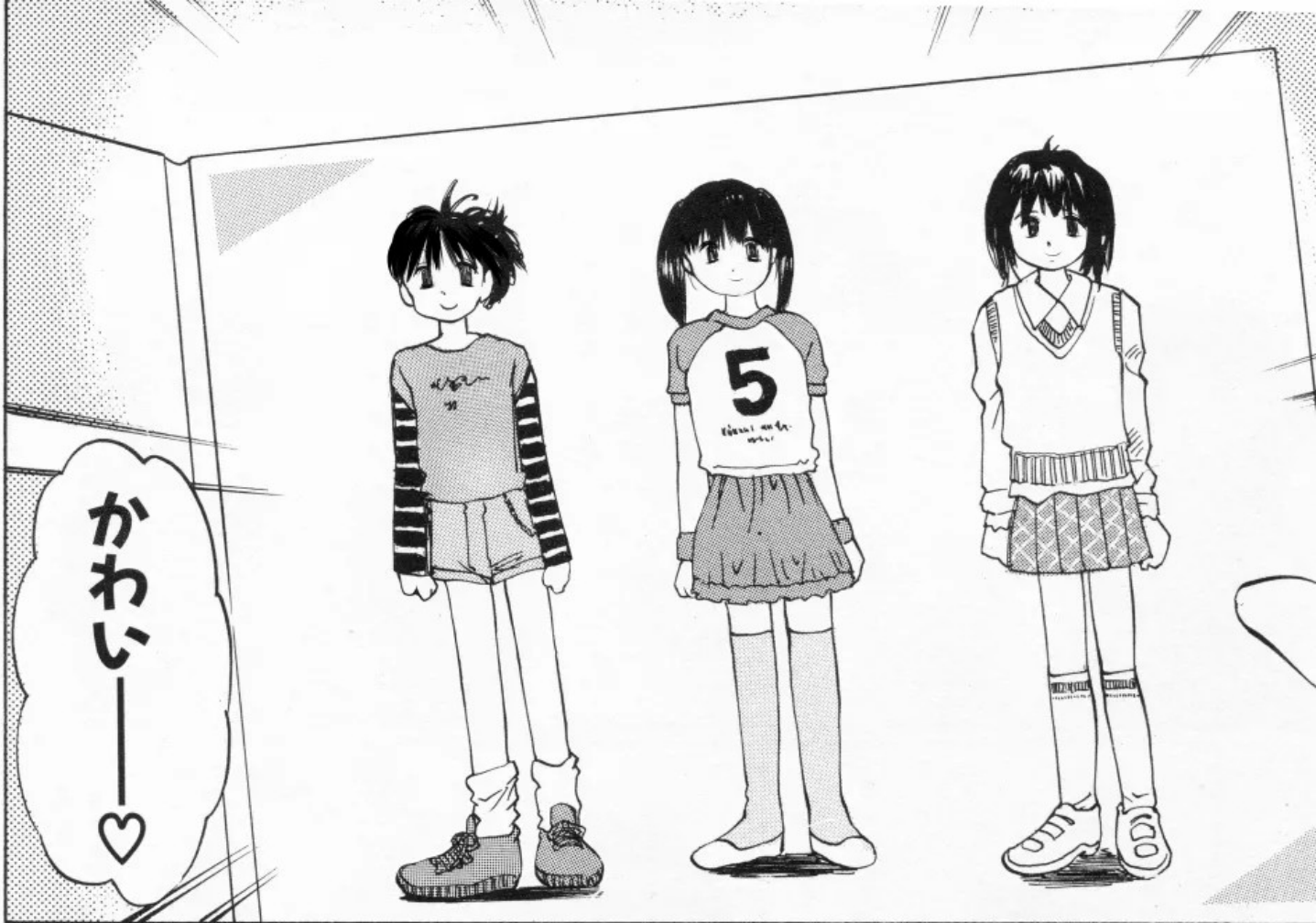


最初にメイに
見てもらいたくて

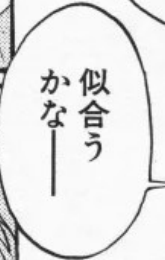
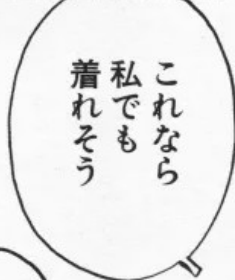


だって
うれしいん
だもん♡

な…何だよ



ちがうよ



これは芽衣のために描いたんだから

ぜったいに似合うんだ





お兄ちゃんのこと

私も

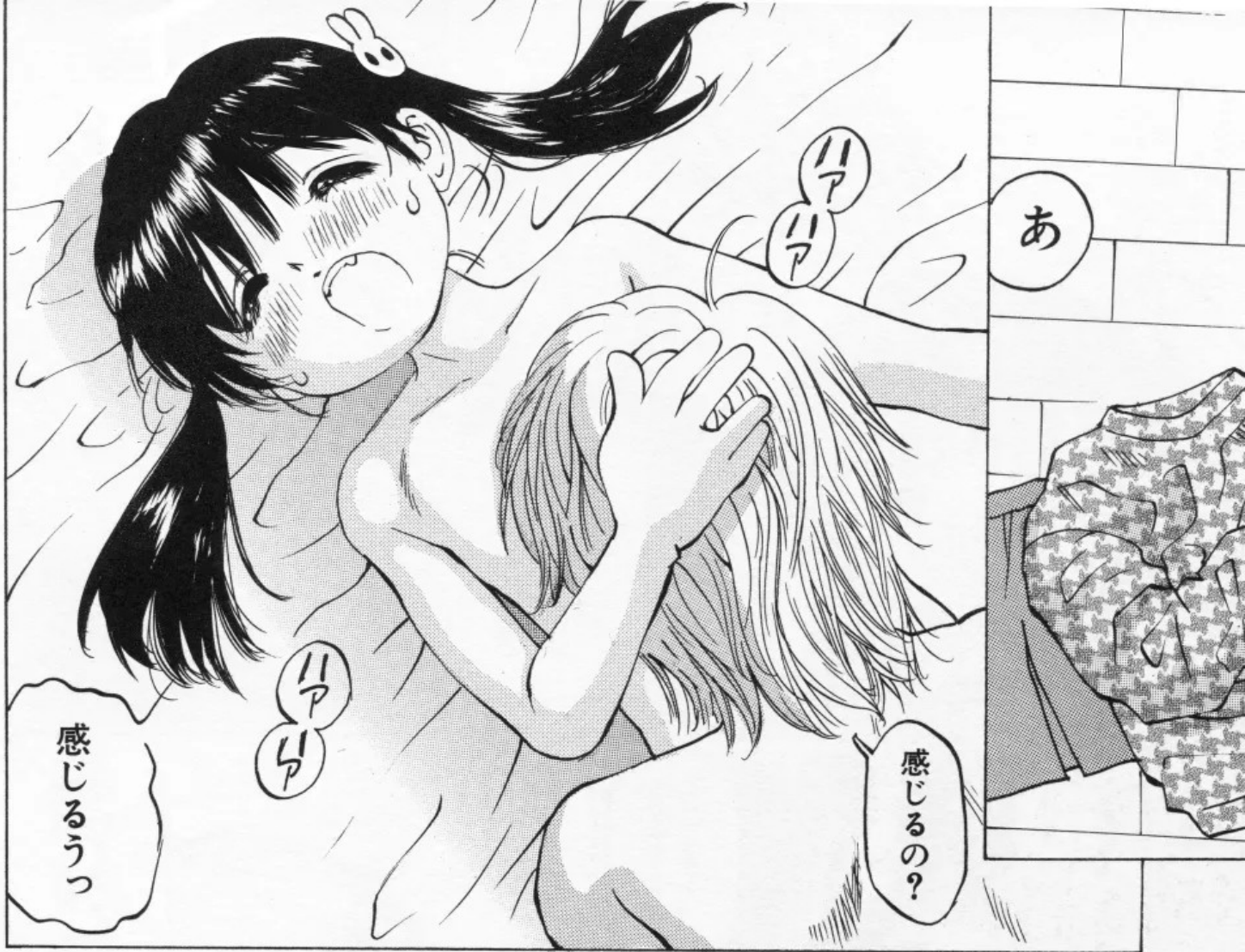
そんなこと
ないよ...



僕はお兄ちゃんじゃ
ないとダメかい？



ママには
ナイショだよ





ああっ

ぬいぐるみで
気をひこう
なんて…

子供っぽい
よな…

ハア
ハア



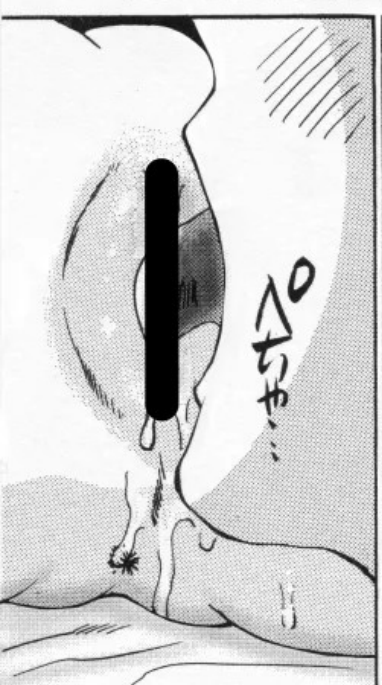
僕はずっと
芽衣のこと
好きだった…



もう…
ガマン
できないや…



ずっと近所の
いいお兄ちゃん
だったけど



アッ…



アッ…



やあん
なんで
なめるの？



かわいい
から



ああっ

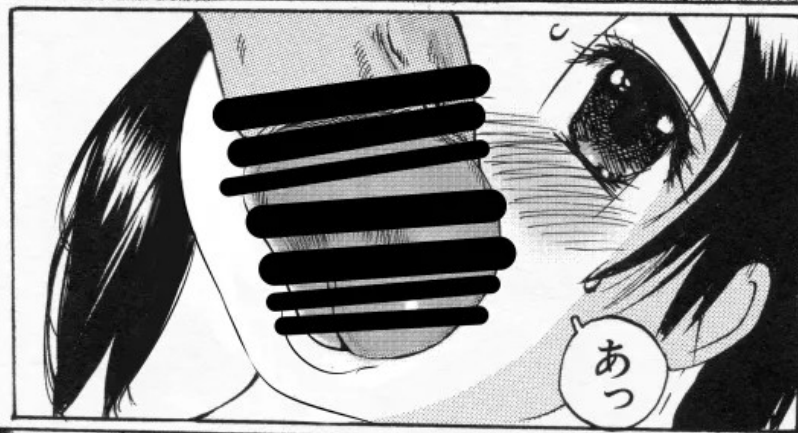
♡♡

♡♡

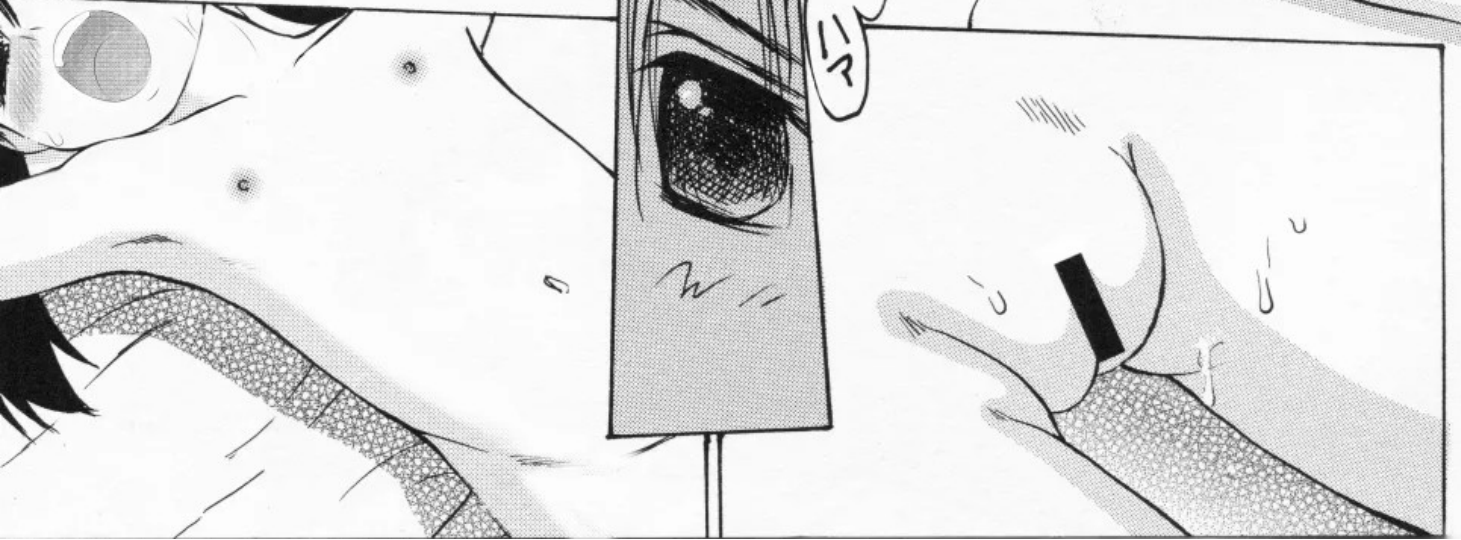
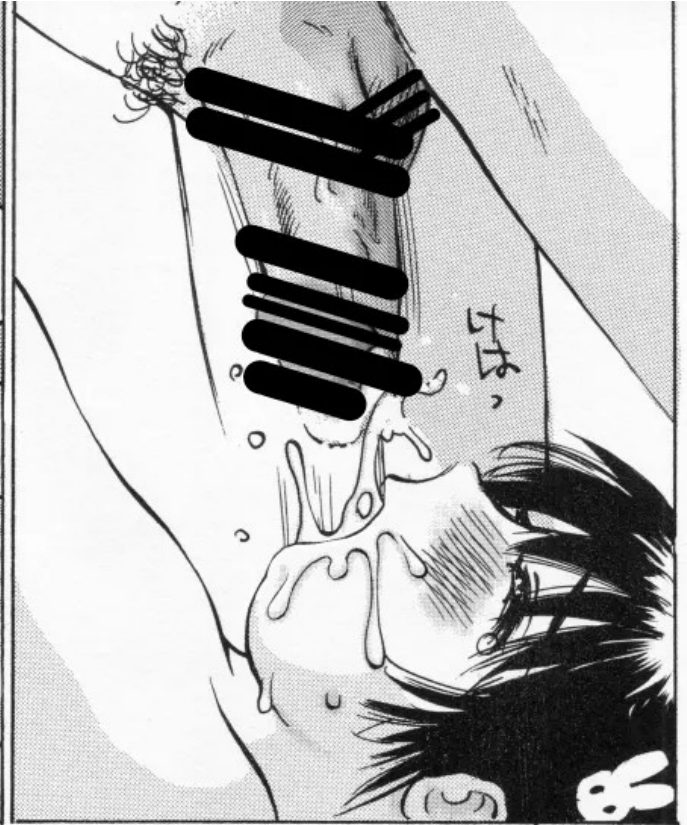
♡♡

♡♡

♡♡



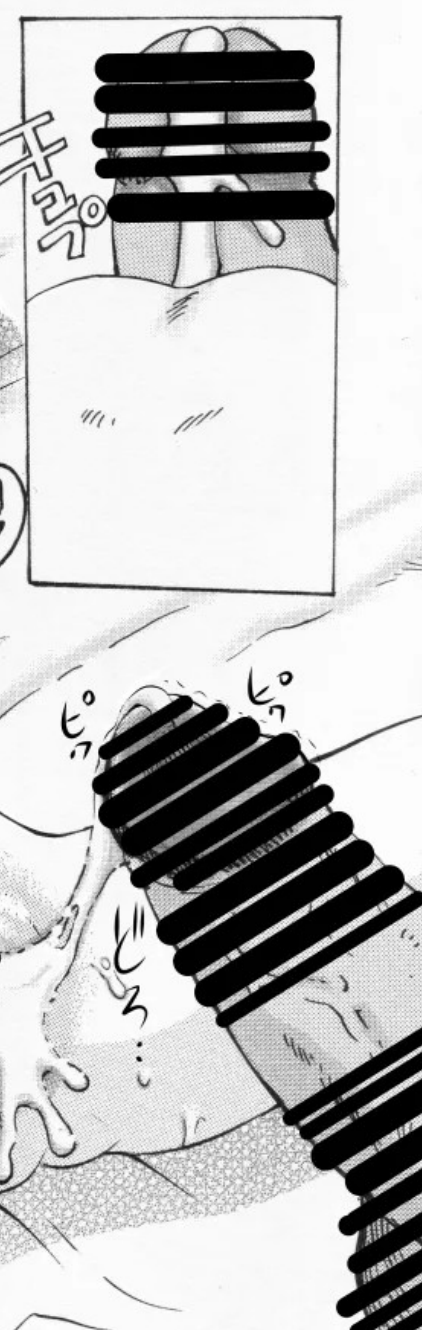














ちよつとビツクリ
したけど...

お兄ちゃん
だから...

いよ



ゴメン...
つらかった?



あ



チュウ



順番が
まちがってるよ

チュウ
してなかったネ

お兄ちゃんは
次の日――

将来のことを
おとうさんと
おかあさんに
話した…

千々千…

思ったとおり
大反対された
言つて笑つた

メユ…



何でもしてあげ
ようと思つてる

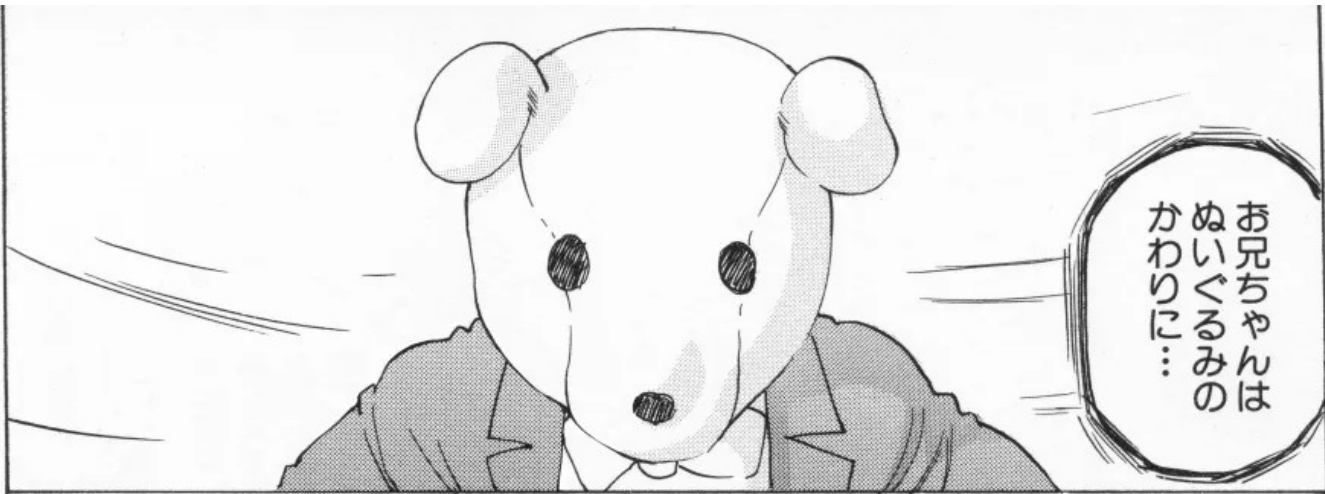


お兄ちゃんはエツチのとき
人が変わったみたいになるけど

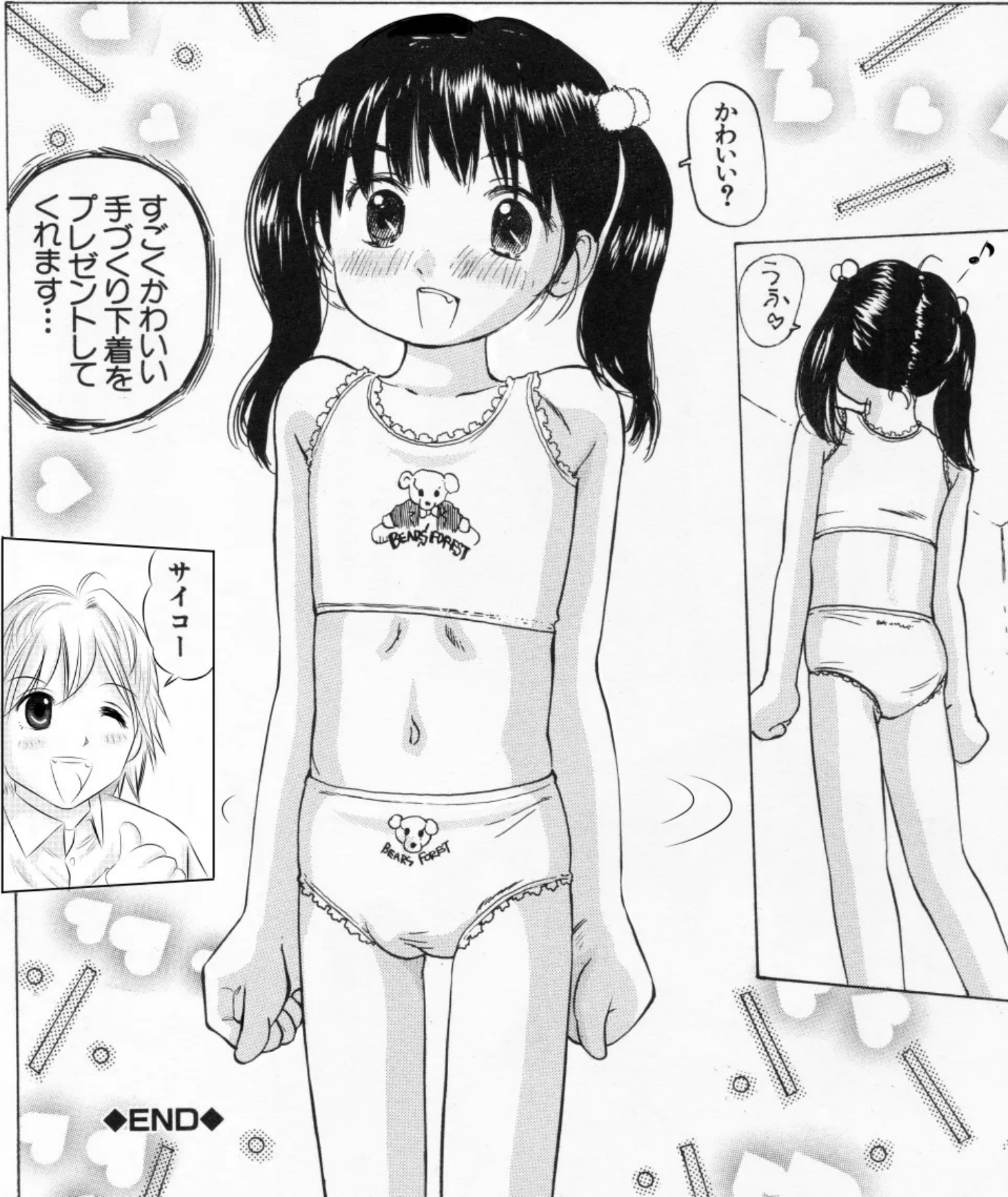
大好きだから…



おにいちゃん

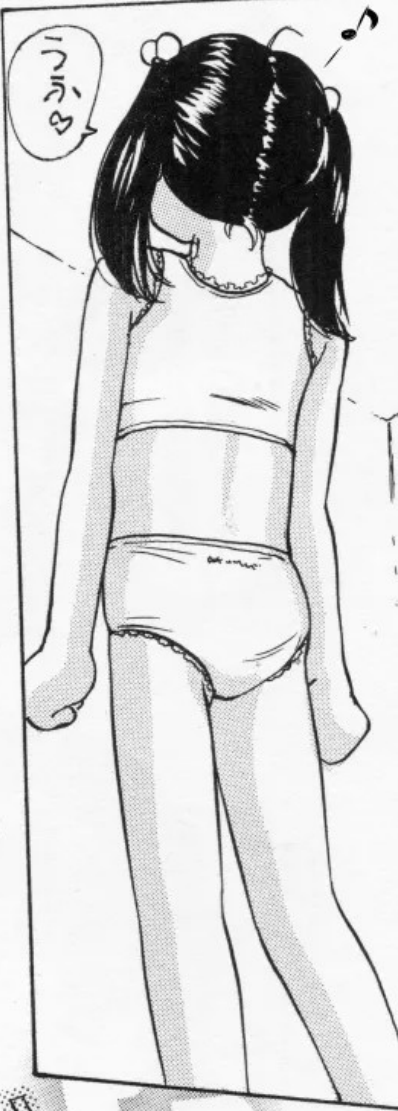


お兄ちゃん
ぬいぐるみの
かわりに…



すごくかわいい
手づくり下着を
プレゼントして
くれます…

かわいい？



サイコー

◆END◆

男な勝手身

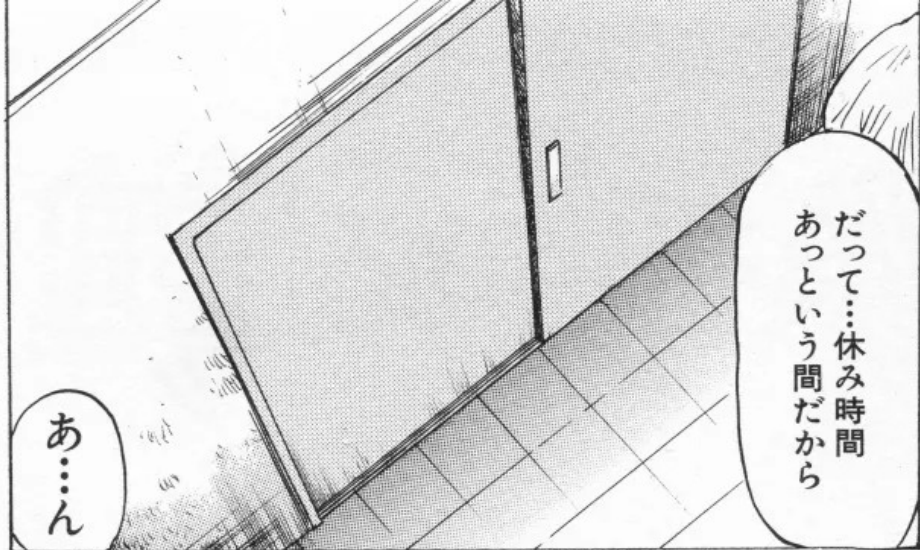
僕は本気で

彼女を愛しています。



男は手勝身



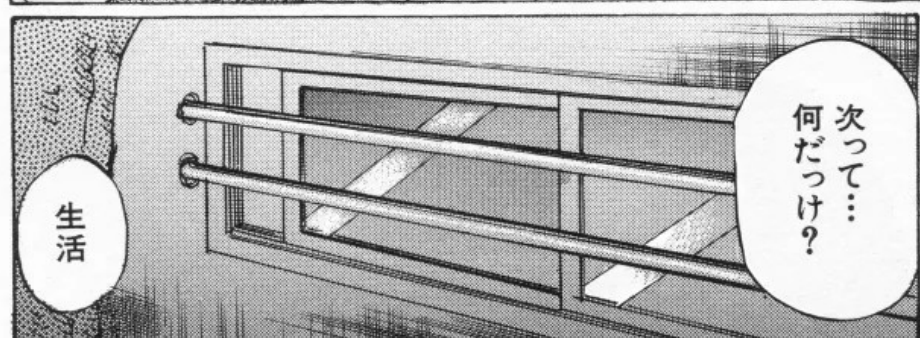


あ…ん

だって…休み時間
あつという間だから



フフ
やだあ…
気が早いよ



生活

次って…
何だっけ？



でもさーよく
こんな場所
見つけたね

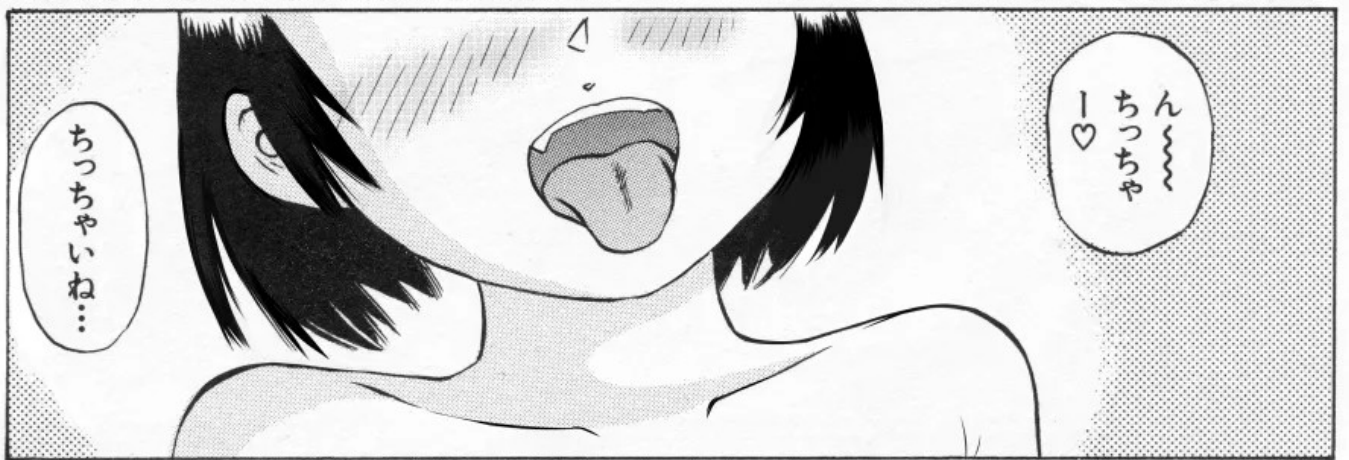
調べ学習の
発表だから
少し早く
行かなくちゃ



この前の
一斉そうじの時
見つけたんだ

この備品室
場所が悪すぎて
誰も使わないうちに
忘れちゃったみたい







美潮はクラスで
一番かわいいよ

あん

水谷と山田は
美潮に気が
あるだろ

そんなこと
ないよ…



でも美潮のこと
一番好きなのは僕さ

あ…ん







美潮:
よく見せて



かわいい——♡



んっ
んっ
んっ







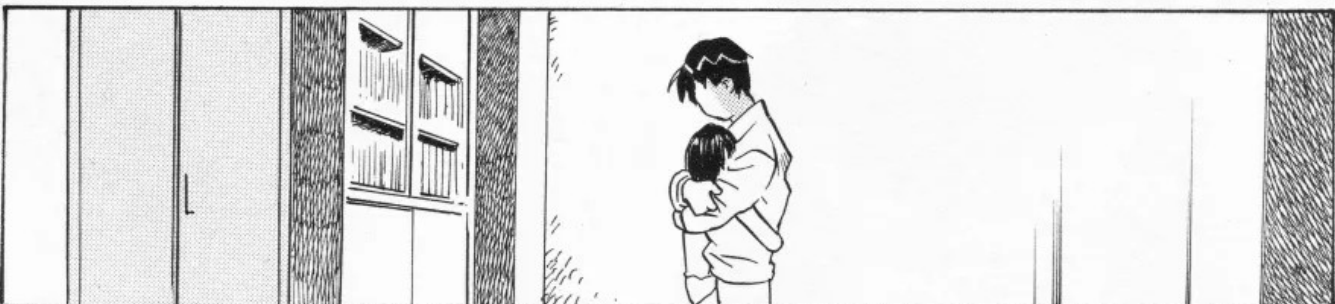
わかってるよっ

美潮は
一階から
行けよ



じゃあ先生
先に行くからな!

三階の
渡りろうか
回ってくから



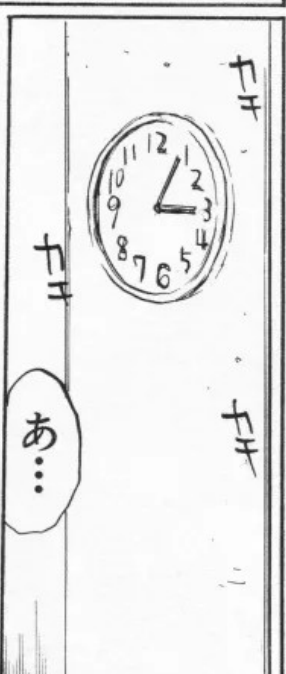
こんないいコト
やめられるか

やめないヨ
フフ



先生...

やめて



あ...

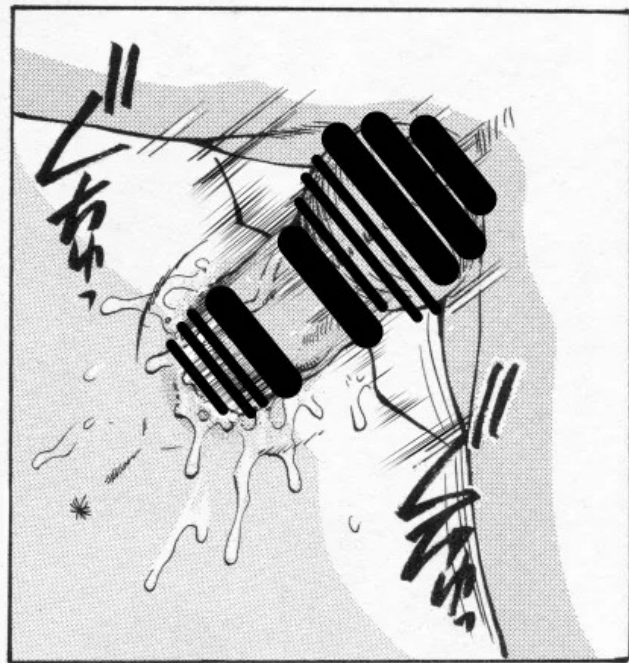






かわいいなあ
佐智は…

クラスで
一番だよ



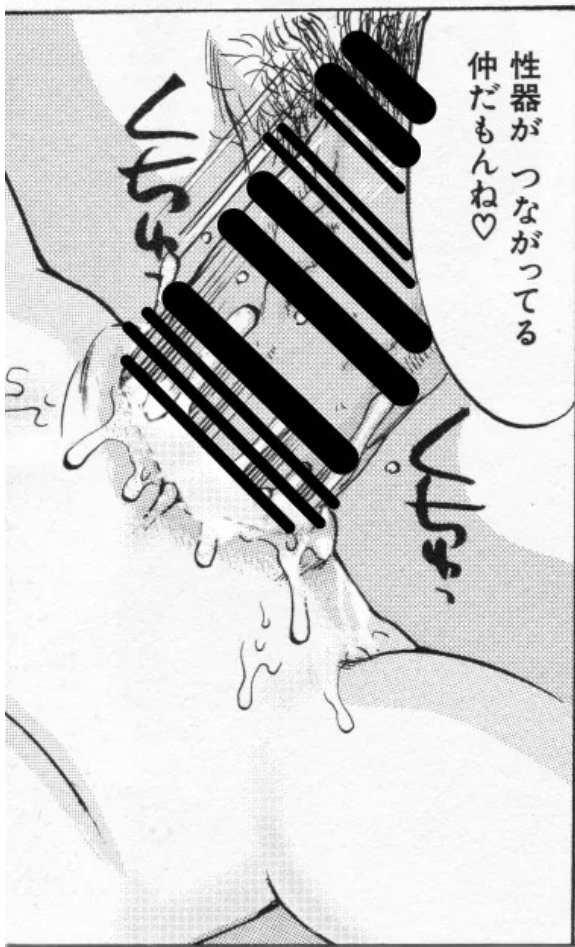
ハアハア

ハアハア



金森も平田も
おまえに気が
あるだろ…

ハアハア



性器が つながってる
仲だもんね♡



でも…佐智のこと
一番好きなのはオレ
だからさあ…

だってほら

ハアハア

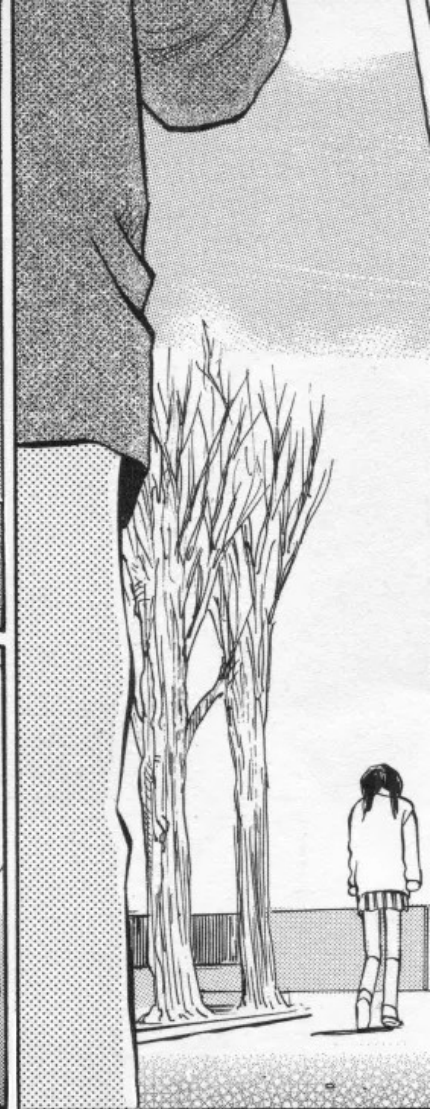
ハアハア



こいつは今夜の
オカズだな♡

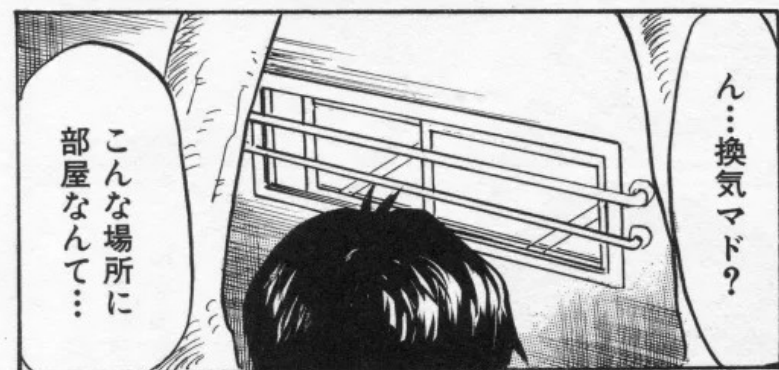


ふう



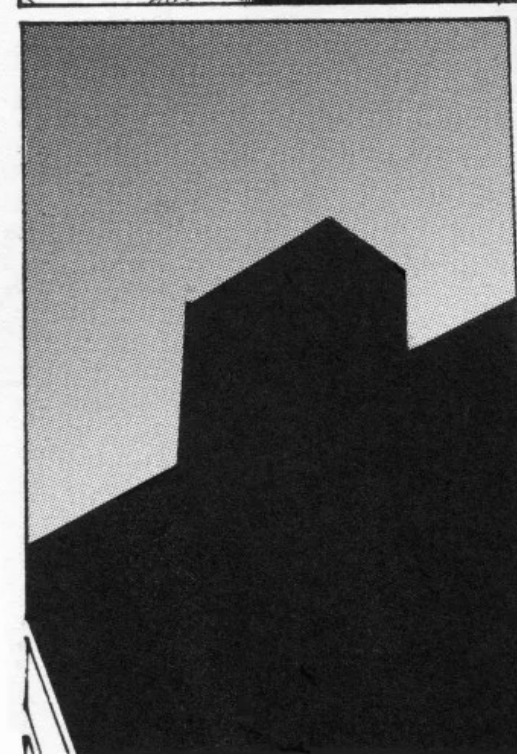
めんどろうだな
まったく…

さてと…
採点やって
しまうか



こんな場所に
部屋なんて…

ん…換気マド?





君と趣味が
合うとは

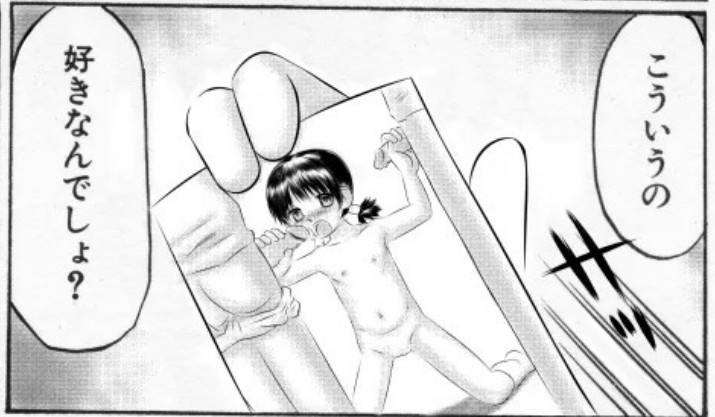
正直
おどろいたよ



あ奥田先生



小野寺クン♡



好きなんですよ？

こういうの



今度

交換
しない？



松田美潮ちゃん
いい子だねエ...

私はB組の
木村佐智で
遊んでるんだ



フフ
初心者か



やめろ



先生：
怒られちゃう？

まさか
あんなところが
のぞかれる
なんて…

空気が悪くて
ちよつと開けてたのが
まずかったよ…



しばらく学校では
やめておこう…



い…いや



先生…私とのこと
バレちゃったら…
私と別れる？

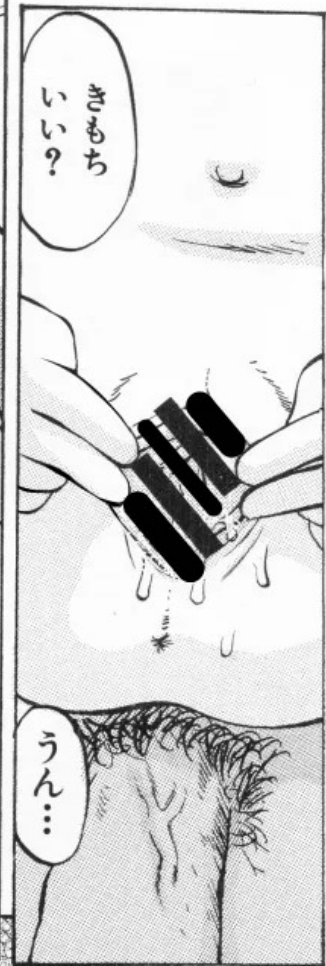


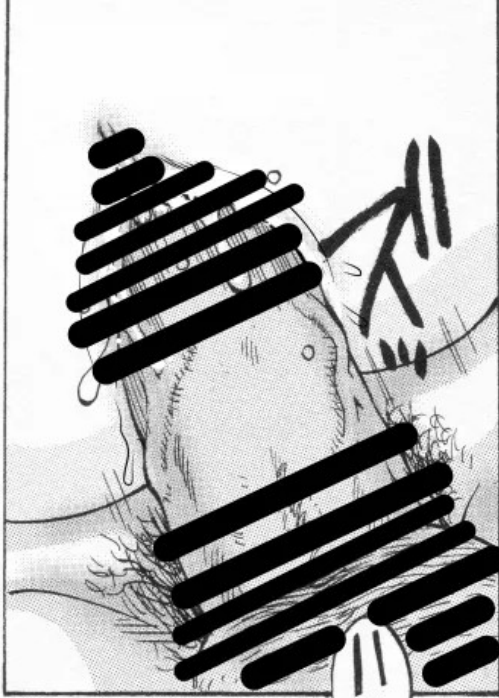
見つかった相手が
ラッキーだったかも
しれないな…



バ…バカ
言うなよ







入るぞ



先生っ

ハア
ハア



すくすよ



ああっ

ハア
ハア

あっ

ハア
ハア



美潮!



先生っ

ハア
ハア



ハア
ハア

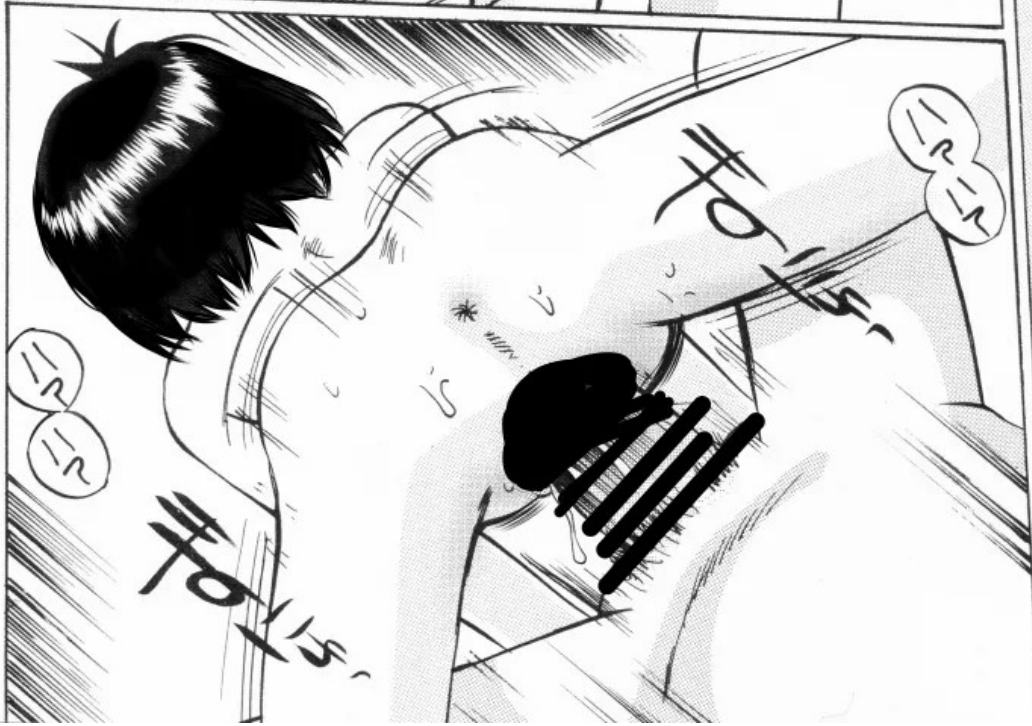
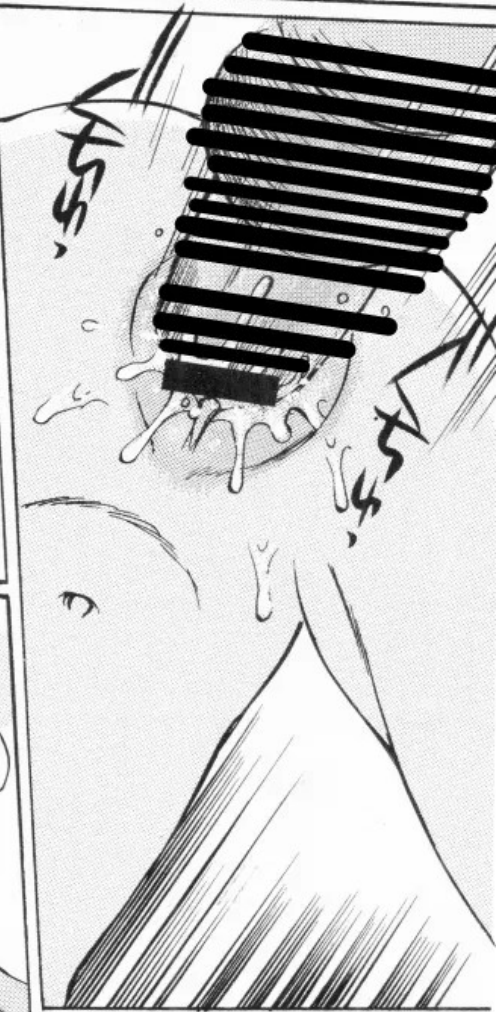
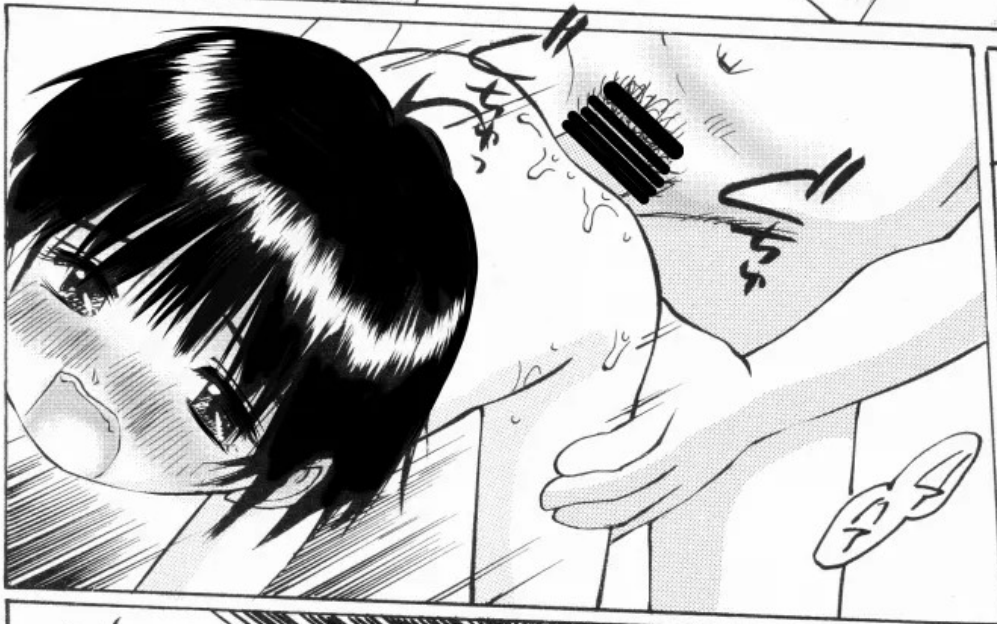
もっと

もっと
ハア
ハア

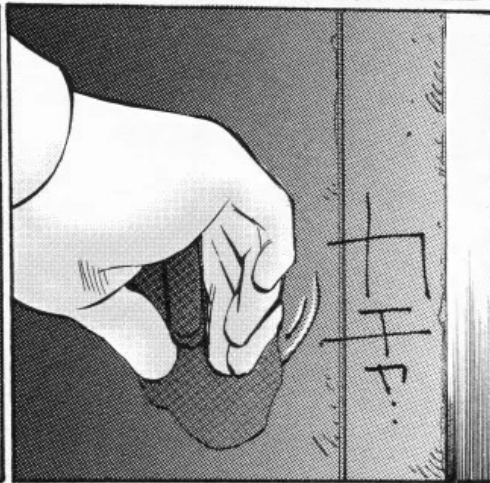
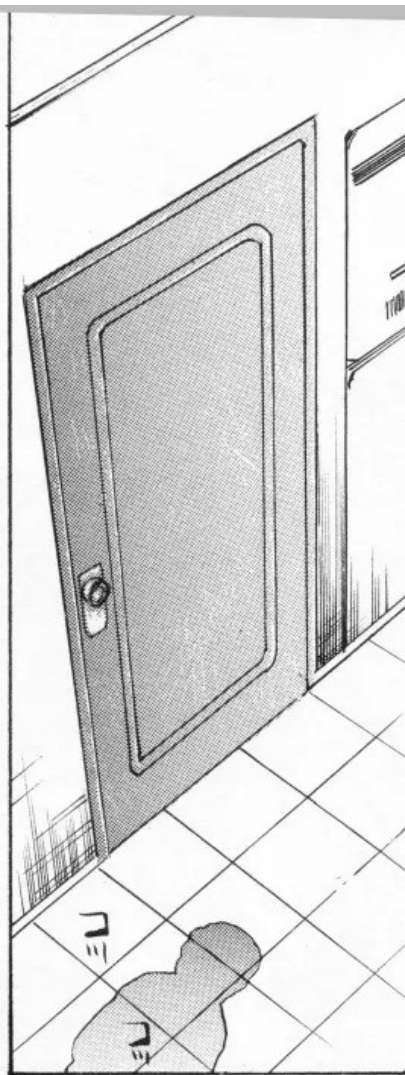


ハア
ハア











ああ…体調を
くずしてね…

とりあえず
木村さん
見に来たよ

美潮と交換する
価値があるか
確かめたい…



フフ…えらい
いれこみよう
だな…

こっち
来い…

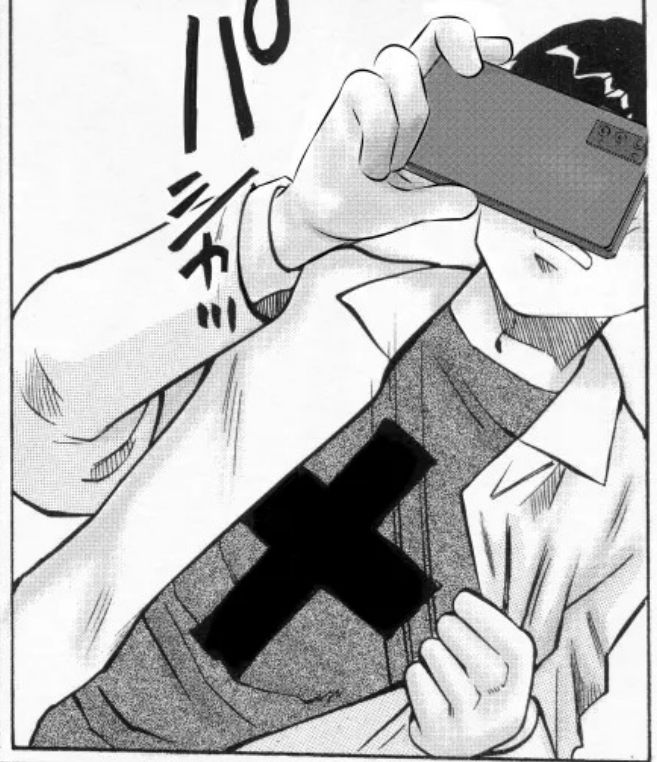


ぺったんこだし
条件は満たし
てると思うよ

かわいいだろ

ほら

どうだ？





いいか？ここに
何が入ってるかは
わかるな？ 先生

扱いによっては
あなたの未来が
ふっとぶんだ



彼女に対して
今後脅迫したり
今までみたいなこと
しようとしたら…

わかるな？
先生…

おいおい！

おまえの
やってることは
何なんだよ！！

何身勝手な
こと言っ
てるんだよ！！



なんなんだよ
お前は…



身勝手？

ああそうだ
僕は身勝手な
人間だよ！

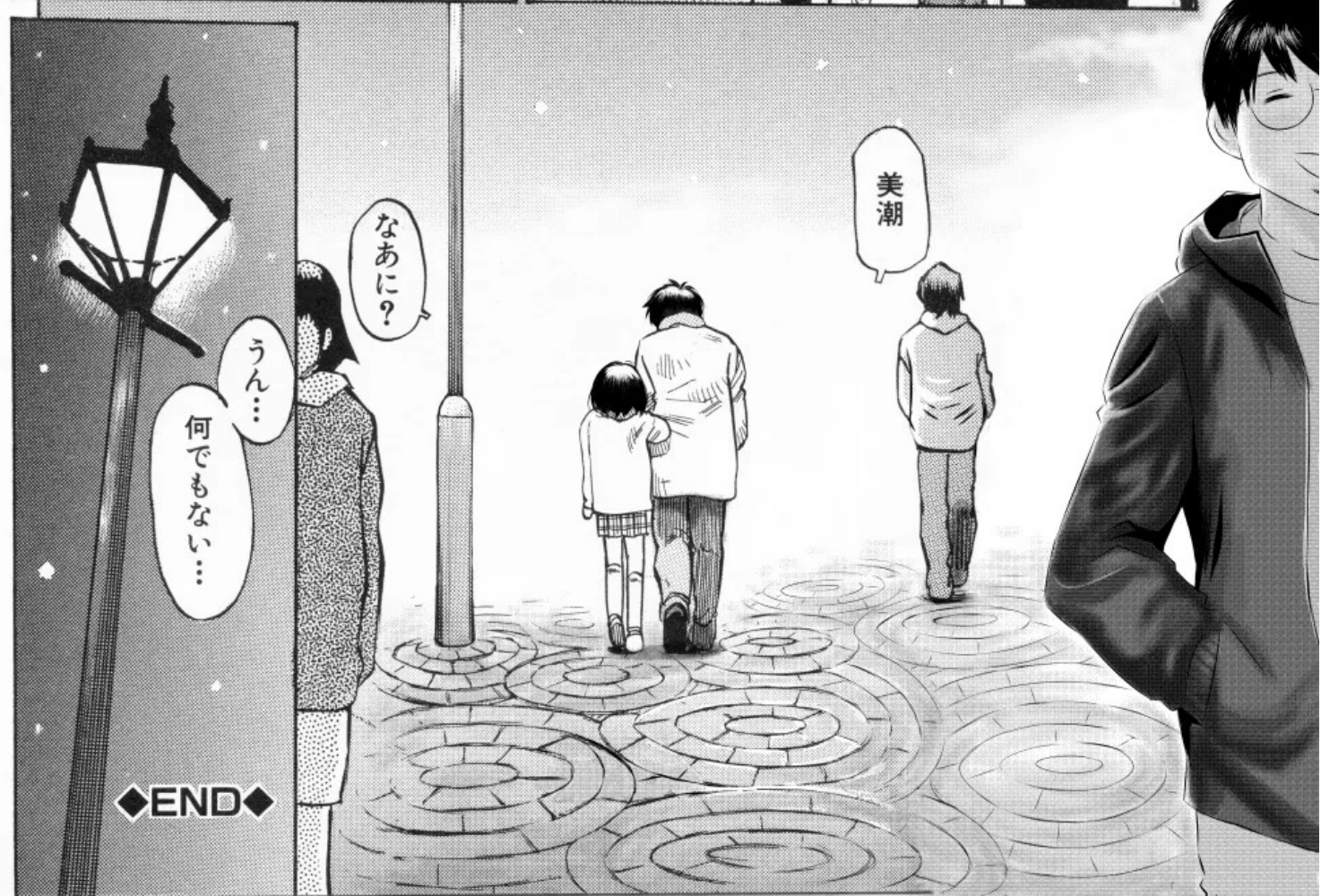
自分のことは
棚に上げて
あなたのしてる事が
ゆるせないんだ

それだけさ

だから
どうした

ハハ

ハハハ





あとがき

このたびは当作品をお買い上げいただき、
ありがとうございます。

今回は比較的ほんわか系の2作品を
お届けいたします。

と言いつつも「身勝手な男」は
ロリちゃんとの恋愛の是非を問う
問題作(?)です。

ロリちゃん相手に恋愛は成立し得るのか、
結局は相手の未熟さにつけ込んでいる
という意味で、二人の男の罪の重さは
変わらないのではないのか・・・。

現実では議論の余地のないこの問いですが、
どんな結論も自由な漫画ですから
ついでに一面的な結論を最終ページに
こめました。

あくまでフィクションです。

というわけで、お楽しみいただければ幸いです。
また次回作でお会いしましょう！

いんて〜る

2025.3.5.